

入野小学校 校長室だより

2014.10.9(木) No. 21 文責：芝

すばらしい選挙、役員決定

先週末の10月3日(金)、後期の児童会役員選挙がありました。

驚いたのが、立候補した子どもたちの話が立派なこと！ 凛とした声で、堂々と自分の考えを述べています。声の大きさ・張り、訴える内容…、「役員になって頑張りたい」という気持ちが伝わってきて、ただ「感心した」の一言です。保護者や地域の皆さんにも、この内容を知ってほしいなあと思いながら、候補者一人ひとりの『立候補の言葉』を聞いたことでした。

入野小学校の児童会選挙は、1時間目に体育館で立候補演説・推薦者演説を聞くと、直ちに教室に戻って投票。そして『即日開票』から『即日発表』と、すごいテンポで流れていきます。午前中の早い段階には後期役員さんの決定です。これも驚きでした。

当選した新役員さんは、このような素晴らしい内容の選挙戦で選ばれた人たちです。これからの活躍を大いに期待しましょう。そして、入野小学校の皆さんに伝えたいのは、みんなの選挙で選んだ役員さんです、みんなで責任を持って応援し、協力して行ってほしいということです。それを心から願っています。

当選できなかった人たちは残念でしたが、次のことは覚えていて下さい。

この選挙でも、最もふさわしい人たちが選ばれたはずですが、皆さんにも多くの票が入っています。「当選した人よりも、僕は・私は、あなたになって欲しかった」と考える人が、皆さんには何人もいるということです。それは素晴らしいことです。自信につなげてほしいと思います。

だから、ドボンなのか…

今日、9日(木)は、児童会新役員さんが初めて『なかよし朝会』を運営する日でした。何をしたかという『ドボン』という耳に新しいゲーム。1チームが2枚の段ボールを使います。役員さんの説明を聞いていると『二人組で協力して川を渡る』『段ボールを飛び石のように使う』というイメージが浮かびました。「だから、ドボンという名前なのか…」と、説明から勝手に納得した次第。



ゲームをしている子どもたちを見ていると、段ボールが2枚しかないところが工夫するポイントのようで、ペアに色々な個性が出ていて楽しませてもらいました。

朝会の時間をオーバーしてしまいましたが、新しいことに取り組もうとする新役員さんの意欲が感じ取れました。今後を期待しています。ただ、時間オーバーは工夫してください。

